

じん肺問題検討会及び山住トンネル粉じん対策技術検討会議

トンネル工事における粉じん対策や、じん肺患者の早期救済などについて意見交換を行うため、トンネルじん肺根絶訴訟弁護団及び原告団、建交労、長野県土木部で、「じん肺問題検討会」や「粉じん対策技術検討会議」を開催し、実際のトンネル建設工事現場において、粉じん対策に関する「モデル事業」に取り組んでいます。

じん肺問題検討会

(平成16年1月～平成18年2月までに7回開催)

構成メンバー

トンネルじん肺根絶訴訟弁護団及び原告団、建交労、土木部技術管理室

目的

- ・県のトンネル工事現場における粉じん対策の現状把握とじん肺予防対策について検討（「粉じん対策ガイドライン」の遵守と（+）の可否について検討）
山住トンネルにおける「モデル事業」の実施提案
- ・トンネルじん肺患者の早期救済（補償基金制度など）について検討

山住トンネル粉じん対策技術検討会議

(平成17年2月～平成18年9月までに5回開催)

構成メンバー（別紙参照）

トンネルじん肺根絶訴訟弁護団及び原告団、施工業者、調査・設計業者、発注機関（大町建設事務所）、土木部道路維持課、土木部技術管理室

目的

- ・山住トンネル建設工事において、粉じんによるじん肺の発生を未然に防止するため、それぞれの分野の有識者や技術者による技術交流、意見交換会等の技術検討会議を行い、現地での粉じん対策の実践など、工事の円滑な執行を図る（モデル事業の実施）

山住トンネル粉じん対策技術検討会議の経緯

回数	開催日	会議概要
1	H17. 2.24	・契約後、施工業者の粉じん対策施工計画の検討、課題整理
2	H17. 8. 4	・着手前、粉じん対策施工計画の課題整理結果について検討
3	H17.11. 1	・トンネル掘削100m、掘削状況・粉じん対策の実施状況について確認、今後の課題等について意見交換
4	H18. 3.14	・トンネル貫通後、掘削時の粉じん対策について取りまとめ ・粉じん濃度測定結果について検証 ・覆工・インバート施工時の粉じん対策について検討
5	H18. 9.26	・工事完成、粉じん対策の取組みについて最終取りまとめ 取組み結果と今後の課題整理